



**SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS**

2030年に向けて
世界が合意した
「持続可能な開発目標」です



片山健志 (かたやま・けんじ)
朝日新聞北海道報道センター記者
1999年9月に朝日新聞入社。北海道支社報道部(現・報道センター)を振り出しに、東京本社社会部では文部科学省担当など主に教育分野を担当。全国の大学が対象の朝日新聞の調査「ひらく日本の大学」やいじめをめぐる報道にもかかわった。現在、1月に始まった朝日新聞道内面の連載「未来へのものさし #SDGs北海道」の企画・取材にあたっている。



森さやか (もり・さやか)
HTB アナウンサー
コミュニケーションの大切さを伝える「保育」をテーマに講演やワークショップを開催。ディレクター兼ナレーターを担当したドキュメンタリー「おはよう。いただきます。さようなら。～弁華別小最後の一年」で2016年日本民間放送連盟賞・特別表彰部門(青少年向け)優秀を受賞。2018年にはノンフィクション『ごはんだよ～にじ色こども食堂』を担当するなど、積極的に「子どもと社会問題」をテーマにした番組制作を行っている。絵本セラピスト。ワークライフバランスコンサルタント。



佐竹輝洋 (さたけ・あきひろ)
札幌市環境局環境計画課調査担当係長
札幌市での環境教育や温暖化対策などの環境政策を担当し、環境省への出向経験などを経て、2015年より現職。現在はSDGsの普及や実践に向けた取組を進めるとともに、札幌をフェアトレードタウンに認定するために活動する「フェアトレードタウンさっぽろ戦略会議」の監事も兼任。

未来へのものさし #SDGs北海道 ～2030年の世界・日本・北海道・あなた



最近、よく目にする「SDGs」ということば。「地球上の誰一人取り残さない (no one will be left behind)」ことを掲げる世界の目標について、3人のパネリストが、それぞれの視点から具体的な取り組み事例なども交え、語ります。17分野の目標は国や企業だけでなく、個人の生活にも深く関わります。11年後のわたしたちのために「SDGs」に注目してみませんか。

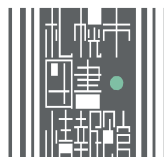
日時 **2019年2月18日(月) 19:00-20:30(開場18:30)**

会場 **札幌市民交流プラザ1階 SCARTSコート** 札幌市中央区北1条西1丁目

定員 **100名(先着順)** 受講料 **無料**

お申込方法／当日会場までお越しください

主催／朝日新聞北海道支社、HTB北海道テレビ、札幌市環境局、札幌市図書・情報館、公益財団法人札幌市芸術文化財団



札幌市図書・情報館

連絡先／札幌市教育委員会中央図書館運営企画課図書・情報館
〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ2階
TEL.011-208-1113 FAX.011-208-1110
HP : <https://www.sapporo-community-plaza.jp/library.html>



SAPPORO

